

R P P Cメール

リサイクルポート推進協議会

第 5 4 5 号（平成 2 6 年 9 月 1 0 日発行）

【今週号の主な内容】

■ 《今週の報道発表》 1 件

■ 《RPPC 事務局からのお知らせ》

★汚染土壌事業化 PT（ワーキンググループ（WG）別）の開催について

■ 《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 環境省、低炭素型静脈物流促進事業を 27 年度概算要求
2. 国土交通省、「建設リサイクル推進計画 2 0 1 4」を策定

《今週の報道発表》

「建設リサイクル推進計画 2 0 1 4」の策定について

http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000072.html

平成 26 年 9 月 1 日

【国土交通省】

《事務局からのお知らせ》

★汚染土壌事業化 PT（ワーキンググループ（WG）別）開催について

下記日時にて開催予定となっておりますのでご確認ください。

日時：平成 26 年 9 月 18 日（木） 場所：みなと総研 3 階会議室

13：30～15：00 WG②

15：30～17：00 WG③（④も含む）及び⑥

17：00～19：00 WG①

【事務局】

1. 環境省、低炭素型静脈物流促進事業を 27 年度概算要求

環境省廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課は、国土交通省港湾局と連携して平成 26 年度にスタートさせた「モーダルシフト・輸送効率化による低炭素型静脈物流促進事業（補助事業）」について、27 年度についても案件を追加公募することとし、財務省に関連予算を概算要求した。環境省では来年度も引き続き予算計上されるよう財務省に説明していきたい、としている。

【港湾空港タイムス】

2. 国土交通省、「建設リサイクル推進計画 2 0 1 4」を策定

国土交通省は 9 月 1 日、建設リサイクルの推進に向けた基本的考え方、目標、具体的施策をまとめた「建設リサイクル推進計画 2 0 1 4」を策定した。計画期間は平成 30 年度までの 5 カ年。

推進計画では、建設副産物の物流状況を毎年モニタリングし、現場分別・再資源化・再生資材利用が不十分な物に対して促進を要請することや、建設発生土の官民一体となったマッチングを強化して有効利用を促進すること等を掲げている。また建設副産物の再資源化率等に関する平成30年度目標値を設定している。

建設リサイクルの一層の推進に向け、新たに取組むべき16の重点施策と、引き続き取組むべき37施策を提示している。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者：RPPC 広報部会

部会長：徳田 英司 新日鐵住金（株）

部会員：細貝 隆司 五洋建設（株）

堀江 良彰 東京都

加賀谷 聡一 (株)酒田港リサイクル産業センター

紫牟田 和隆 光和精鉱(株)

新谷 聡 りんかい日産建設（株）

リサイクルポート推進協議会事務局 一般財団法人みなと総合研究財団（内）

担当：本野、井手、榎並 URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

※会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

※メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

#####